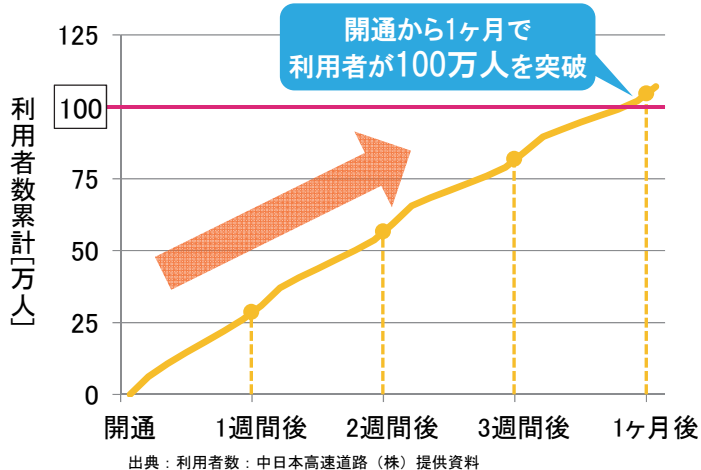


- 新たな休憩施設「NEOPASA岡崎」の利用者数は、開通から1ヶ月で100万人を突破しました。
- 新城ICに近接する「道の駅もつくる新城」では、新東名高速道路の開通後、遠方の地域からの来訪者が増加し、開通前に比べて来訪者数が約1.5倍に増加しました。
- 休憩施設で実施した利用者アンケートでは、「高速が繋がって遠くへ行きやすくなった」「渋滞が緩和されたら出掛けやすくなる」と意見もあり、観光の活性化が期待されます。

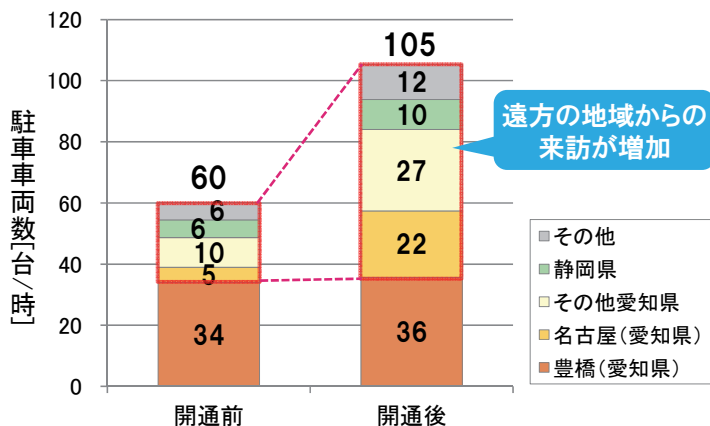
ネオパーサ
NEOPASA岡崎の利用者数の推移



ネオパーサ
NEOPASA岡崎の様子



道の駅 もつくる新城の来訪者の車籍地



※ 調査1回毎の平均値（開通前：平成27年4月～平成28年1月に14回実施、開通後：平成28年2月～平成28年3月に5回実施）
四捨五入の関係で、合計が一致しない

駅内の賑わいの様子



出典：道の駅もつくる新城 提供資料

ネオパーサ
ながしの したらがはら
NEOPASA岡崎・長篠設楽原PA利用者の声

- 伊豆市へ両親を連れて観光に行く際に、新東名を利用しました。
- 高速が繋がって遠くへ行きやすくなったので、これからもどんどん行きたいと思います。



- 東名の渋滞が緩和されたら出掛けやすくなるし、出掛けたいという気持ちになります。



出典：NEOPASA岡崎・長篠設楽原PA利用者アンケート調査結果（休日 H28. 2. 21（日）、平日 H28. 2. 23（火））